

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.344 2017.11.29 連絡先 402-1622 >

12月議会が始まりました

12月定例市議会運営日程

29日（水）から、12月定例市議会が始まりました。日本共産党議員団は、今議会も5人全員が質問します。本会議はすべて、和歌山市議会ホームページで生中継し、数日後には録画で見ることができます。

議案は、市長専決処分などの報告、10月22日執行の衆議院選挙等に伴う補正予算の市長専決についての承認があり、一般会計補正予算で5264万8千円の増額、下水道事業特別会計で439万円の減額、総計で4825万8千円の増額補正となっています。条例では、2018年度からの組織改正に係る改正、2018年度から南サービスセンターと南コミセンを設置する条例制定など。市道路線の認定と変更。市営住宅などの指定管理者の指定。さらに工事関係の予算等です。台風21号による災害復旧分の補正予算、総計1億9210万7千円も、追加されました。

11/29	水	本会議	議案説明
30	木	休会	
12/ 1	金	本会議	一般質問
4	月	〃	〃 請願受理期限 (午後5時15分)
5	火	〃	〃
6	水	〃	〃 (議会運営委員会)
7	木	〃	〃、質疑、委員会付託
8	金	常任委員会	
11	月	〃	
12	火	〃	
13	水	特別委員会	(地震等災害対策委員会)
14	木	休会	(議会運営委員会)
15	金	本会議	委員長報告、討論、採決

かしきけす分得くり思写今し気をとなりこかす。童謡「富士の山」そのものの姿で
？よた：そのなし大い真回た分しも、そとい。
うでで分お気てききをは。でた得とうあい何

みち子のひとりごと 富士山



市町村財政の勉強のため
め東京へ行きました。
で18才の時に大学受験
て東京へ行くために初め
て新幹線に乗って以来、
何十回行き来したことが
わかりませんが、これほ
ど富士山がきれいに見え
たのは、数えるほどです。

紀の川市議選で3議席回復!

11月19日投票の紀の川市議選で、日本共産党の石井ただし、中村まき、かど真一郎の3候補が当選。前回失った議席を回復しました。ご支援いただいたみなさんに、お礼を申し上げます。



安上がり保育やめて -子どもシンプ開催

日本共産党北部地区委員会と同和歌山市議団は23日、田村智子副委員長・参院議員を招き「和歌山市の保育を考えるシンポジウム」を開きました。市では、今ある公立の21保育所、13幼稚園を、11カ所の認定こども園にする計画が進められています。

少子化が激化した背景について田村氏は、女性の深夜労働を解禁し、派遣・非正規労働の拡大で若者が結婚できない、子どもを産めない状況が広がっていることを告発。国が公立保育所をどんどん減らし安上がりの保育を進めている状況を批判し「質の高い保育を年齢が低いうちに保障することは、その子の一生の財産になる。“市町村は公立を減らせ、減らせば補助金を出す”という、この誤ったアメとムチをやめさせなければいけない」と訴えました。

中村朝人市議が党市議団実施の保育所・幼稚園に関するアンケート結果を紹介し、統廃合計画の凍結を要求。共働きで子育てする夫妻は「働き方や生活をまるごと考えた政策を」と求め、ひまわり保育園の伊藤和幸園長は、きびしい保育所経営を報告しました。(24日付しんぶん赤旗より抜粋)



市が意見を募集しています

和歌山市環境と大規模な太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例骨子(案)

- (1) 条例制定の目的
- (2) 条例の概要
- (3) 条例で定める手続き

上記の条例制定のためのパブリックコメントが行われています。市政情報コーナー、環境政策課、市のホームページで見ることができます。期間は、11月27日から12月26日までの1か月間です。提出は、郵送・ファックス・メール・持参、どの方法でも大丈夫です。ぜひ意見を出しましょう。

案文が見られない方は松坂までご相談ください。(090-1702-7310)

地域医療学習講演会 「保健医療2035」から見える 医療・社会保障から 住民のいのちと健康を守る

12月9日(土)
午後1時30分開会
プラザホープ4階ホールB

国が推し進めようとしている医療・社会保障制度改革の方針書、提言「保健医療2035」。2035年というのは、団塊世代のジュニア世代が65才に達する時期にあたります。この提言の目指す方向は、すべての国民に安心、安全の医療・介護を保障するのではなく、効率化・重点配分を追求するものです。高齢期に対しては、肺炎や骨折は自己責任だ、セルフケアを怠った結果だとし、医療を受けるよりも「終活」にシフトせよと言わんばかりです。住民の医療・介護を受ける権利を守り、働く環境を改善するために一緒に考えたいと思います。

主催：和歌山県医療労働組合連合会
第36回県医療研究集会実行委員会